

平成 29 年度

事業報告書

公益財団法人警察育英会

平成29年度事業報告

この事業報告は平成29年4月1日から平成30年3月31日までの期間である。

I 事業の概要

1. 奨学金の給与

大学又は高等学校等に在学する奨学生に対する奨学金の給与

(1) 奨学生総数

	計	学 資 金		学 用 品 代	
		大学生等	高校生等	中学生	小学生
・警察職員殉職者及び協力援助殉難者の子弟 ・障害等級等が1級から3級の警察職員及び協力援助者の子弟	141人	35人 国公立 (9) 私立 (26)	37人 国公立 (21) 私立 (16)	30人	39人
障害等級が4級から8級の警察職員及び協力援助者の子弟	24人	9人 国公立 (2) 私立 (7)	9人 国公立 (6) 私立 (3)	4人	2人
合 計	165人	44人	46人	34人	41人

(2) 学資金の給与状況

ア 大学、高等専門学校(4年・5年課程)又は専修学校専門課程にそれぞれ在学する奨学生

・警察職員殉職者及び協力援助殉難者の子弟 ・障害等級等が1級から3級の警察職員及び協力援助者の子弟	国・公立 (月 25,000 円)	9 人
	私 立 (月 30,000 円)	26 人
	計	35 人
障害等級が4級から8級の警察職員及び協力援助者の子弟	国・公立 (月 17,000 円)	2 人
	私 立 (月 21,000 円)	7 人
	計	9 人
合 計		44 人

イ 高等学校、中等教育学校（後期課程）、特別支援学校高等部、高等専門学校（3年以下課程）又は専修学校（高等・一般課程）にそれぞれ在学する奨学生

・警察職員殉職者及び協力援助殉難者の子弟 ・障害等級等が1級から3級の警察職員及び協力援助者の子弟	国・公立（月 16,000 円）	21 人
	私 立（月 24,000 円）	16 人
	計	37 人
障害等級が4級から8級の警察職員及び協力援助者の子弟	国・公立（月 11,000 円）	6 人
	私 立（月 16,000 円）	3 人
	計	9 人
合 計		46 人

(3) 学用品代の給与状況

ア 中学校に在学する奨学生

・警察職員殉職者及び協力援助殉難者の子弟 ・障害等級等が1級から3級の警察職員及び協力援助者の子弟	月 10,000 円	30 人
障害等級が4級から8級の警察職員及び協力援助者の子弟	月 7,000 円	4 人
合 計		34 人

イ 小学校に在学する奨学生

・警察職員殉職者及び協力援助殉難者の子弟 ・障害等級等が1級から3級の警察職員及び協力援助者の子弟	月 10,000 円	39 人
障害等級が4級から8級の警察職員及び協力援助者の子弟	月 7,000 円	2 人
合 計		41 人

*以上の奨学金給与事業については、(公財) J K Aからの競輪公益資金の補助を受けて実施しました。

2. 入学一時金の給与

(1) 対象奨学生総数

	計	大学等	高校等	中学校	小学校
・警察職員殉職者及び協力援助殉難者の子弟 ・障害等級等が1級から3級の警察職員及び協力援助者の子弟	38人	13人	12人	11人	2人
障害等級が4級から8級の警察職員及び協力援助者の子弟	4人	2人	1人	1人	0人
合 計	42人	15人	13人	12人	2人

(2) 大学、高等専門学校（4年課程）又は専修学校専門課程入学時の給与状況

・警察職員殉職者及び協力援助殉難者の子弟 ・障害等級等が1級から3級の警察職員及び協力援助者の子弟	100,000円	13人
障害等級が4級から8級の警察職員及び協力援助者の子弟	70,000円	2人
合 計		15人

(3) 高等学校、中等教育学校（後期課程）、特別支援学校高等部、高等専門学校（3年以下課程）又は専修学校（高等・一般課程）入学時の給与状況

・警察職員殉職者及び協力援助殉難者の子弟 ・障害等級等が1級から3級の警察職員及び協力援助者の子弟	50,000円	12人
障害等級が4級から8級の警察職員及び協力援助者の子弟	35,000円	1人
合 計		13人

(4) 中学校入学時の給与状況

・警察職員殉職者及び協力援助殉難者の子弟 ・障害等級等が1級から3級の警察職員及び協力援助者の子弟	50,000円	11人
障害等級が4級から8級の警察職員及び協力援助者の子弟	35,000円	1人
合 計		12人

(5) 小学校入学時の給与状況

・警察職員殉職者及び協力援助殉難者の子弟 ・障害等級等が1級から3級の警察職員及び協力援助者の子弟	50,000円	2人
障害等級が4級から8級の警察職員及び協力援助者の子弟	35,000円	0人
合 計		2人

3. 相談業務

奨学生の健全な育成を図るため、殉職警察職員及び傷病・障害警察職員の35家庭（小学生から高校生の子弟が対象）から希望者を募り、12家庭33人が品川に集合し、一泊二日で奨学生、その保護者及び警察育英会との交流を行いました。

4. 広報事業

(1) 会報「やまびこ」の作成

奨学生、保護者及び警察育英会との更なる絆を深める為、会報「やまびこ87号」、「やまびこ88号」を各2,500部作成・配布した。

(2) ホームページに常に新しい情報を掲載した。

II 会議等の概要

1. 評議員会

開催年月日	議決事項等	結果
平成 29 年 6 月 21 日 (定時)	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成 28 年度収支決算 (案) について 2 「平成 28 年度事業報告」の報告について 3 任期満了に伴う理事の選任 (再任) について 4 任期満了に伴う監事の選任 (再任) について 5 事務局報告 	全会一致議決
平成 30 年 3 月 15 日 (決議省略の方法)	<ol style="list-style-type: none"> 1 理事の選任について 2 評議員の選任について 	提案書に対し、評議員全員の書面による同意の意思表示を得た

2. 理事会

開催年月日	議決事項等	結果
平成 29 年 5 月 26 日 (定時)	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成 28 年度事業報告 (案) について 2 平成 28 年度収支決算 (案) について 3 定時評議員会の招集 (案) について 4 奨学生選考委員会委員の選任 (案) について 5 理事長、専務理事の職務状況報告 	全会一致議決
平成 29 年 7 月 5 日 (決議省略の方法)	専務理事の選定について	提案書に対し、理事全員の書面による同意の意思表示及び監事全員から書面による異議が無いことの意味表示を得た
平成 30 年 3 月 6 日 (定時)	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成 30 年度事業計画 (案) について 2 平成 30 年度収支予算 (案) について 3 臨時評議員会の招集 (案) について 4 奨学生選考委員会委員の選任 (案) について 5 事務局次長人事 (案) について 6 理事長、専務理事の職務状況報告 	全会一致議決

3. 奨学生選考委員会

開催年月日	議決事項等	結果
平成 29 年 7 月 6 日	<ol style="list-style-type: none"> 1 奨学生選考委員会委員長の選任について 2 奨学生の採用等について 3 事務局報告 	全会一致議決
平成 29 年 11 月 29 日 (書面による決議の方法)	<ol style="list-style-type: none"> 1 警察協力殉難者 1 名及び障害警察職員 1 名のそれぞれの子弟に対する奨学生選考事案並びに奨学金月額及び給付開始月の決定について 2 高校を退学した奨学生 1 名に対する奨学金給付の停止について 	提案書に対し、委員全員の書面による同意の意思表示を得た
平成 30 年 1 月 10 日 (書面による決議の方法)	殉職警察職員 2 名の子弟に対する奨学生選考事案並びに奨学金月額及び給付開始月の決定について	提案書に対し、委員全員の書面による同意の意思表示を得た

Ⅲ 事業報告の付属明細書はありません。